

《巻頭言》

第6回日本禁煙学会学術総会に向けて

山本 蒔子

第6回日本禁煙学会学術総会 会長

日本禁煙学会の第5回学術総会は、平成22年9月に四国松山にて開催されました。800名近い参加者があり、禁煙に関する研究がますます盛んになっていることは、大変よろこばしいことです。

さて、平成23年の第6回日本禁煙学会学術総会は開催地を北に移し、杜の都宮城県仙台市にて、10月1日(土)・2日(日)に開催致します。伊達政宗が開いた仙台は、東北地方の中心的な都市として発展しています。気候が穏やかで、特に会期の10月の初めは大変過ごしやすい季節です。

今年の学会は日本禁煙学会と地元でNPO法人として活動している「禁煙みやぎ」の共催で開催します。禁煙みやぎは平成20年1月にNPO法人として認証されたばかりですが、それ以前は日本禁煙推進医師歯科医師連盟・宮城支部として平成6年から活動をしています。平成7年からはWHOの世界禁煙デー関連イベントとして「世界禁煙デー・宮城フォーラム」を毎年開催し、今年で17回目となります。地元の協力を得やすいことから、禁煙みやぎとの共催という形に致しました。

今回のテーマは「禁煙支援の輪を拡げよう」です。禁煙指導や禁煙治療をさらに広げるために、多くの職種の方々が関心を持って、連携して進めることを目指したいと考えてこのテーマとしました。シンポジウムにも取り上げます。

そのほかに東北大学がキャンパス内全面禁煙を宣言し、実施がちょうどこの学会の頃になると予想されますので、これにちなんで「敷地内禁煙の推進」をもう一つのシンポジウムのテーマとしました。これらのシンポジウムは一部公募とし、全国の優れた取り組みを取り上げたいと考えています。

外国から招聘する特別講演の講師は、タバコ産業に最も恐れられている女性として知られるジュデイス・マツカイ氏 (Senior Policy Advisor to the World Health Organization Hong Kong) をお招き致

します。また、地元仙台出身の参議院議員の櫻井充氏は、禁煙みやぎの会員です。1月に発足した改造内閣においても、財務副大臣に任命されましたので、医療経済と禁煙についてお話し頂きます。

さらに、市民公開講演会の講師としては、「イギリスはおいしい」等の随筆で知られている林望氏にお願いできました。林望氏は禁煙活動にも熱心で、禁煙ジャーナルにも論説をしばしば書いておられます。

魅力的なプログラムを作り、皆様に有意義で、かつ楽しい交流の場を提供しようと禁煙みやぎを挙げて、準備に取り組んでいます。全国から多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第6回 The 6th Annual Meeting of the Japan Society for Tobacco Control
日本禁煙学会学術総会
 禁煙支援の輪を拡げよう

開催 2011年10月1日(土)・2日(日) 会場 仙台国際センター
 主催 特定非営利活動法人 日本禁煙学会
 特定非営利活動法人 禁煙みやぎ
 学術総会会長 山本 蒔子(禁煙みやぎ 理事長) 会員以外の方の当日参加も可能です。